

ITSに関する講演会 【アンケート集約結果】

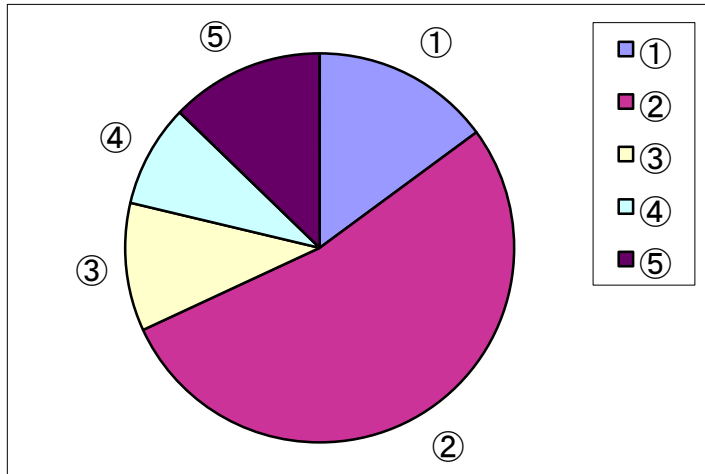
- 日時 平成24年2月7日(火) 13:00～15:00
- 会場 メルパルク広島 6階 平成の間
- 主催 総務省中国総合通信局、中国経済連合会、中国情報通信懇談会
- 参加者数／アンケート回収数 62名／41名(回収率66.1%)

1 開催を何でお知りになりましたか。(複数回答可)

どこから

- ①中国総合通信局
- ②中国経済連合会
- ③中国情報通信懇談会
- ④上司・同僚・知人等
- ⑤その他

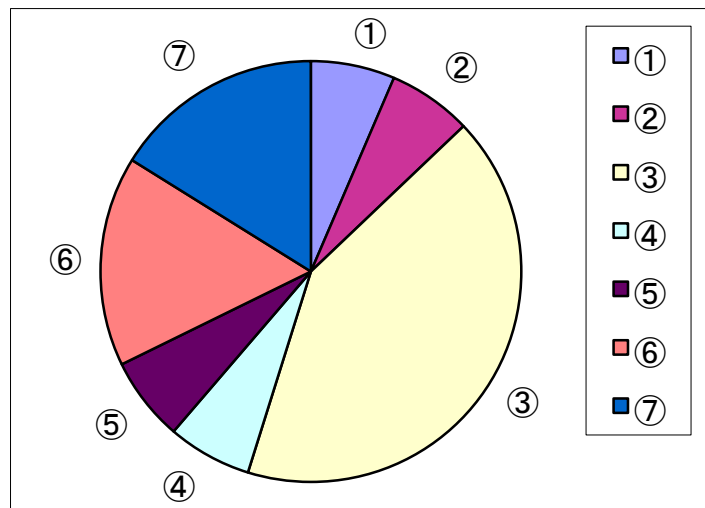
番号	回答数
①	7
②	25
③	5
④	4
⑤	6
計	47



どのような方法で

- ①HP
- ②メールマガジン
- ③メール
- ④記事等
- ⑤FAX
- ⑥直接聞いて(電話含む)
- ⑦その他

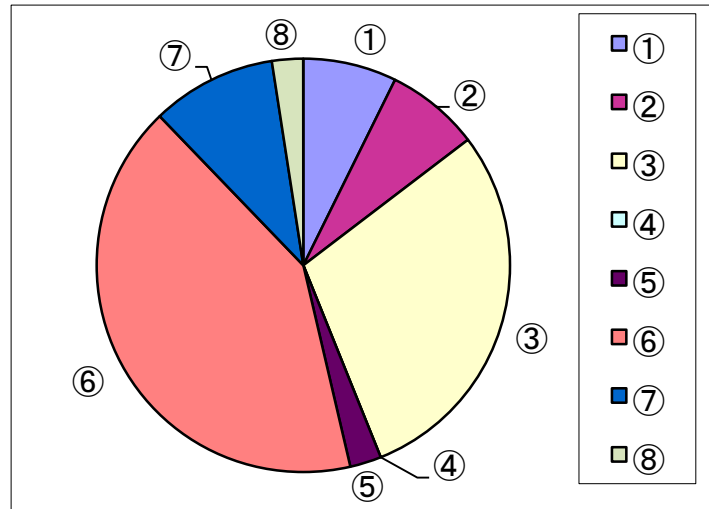
番号	回答数
①	2
②	2
③	13
④	2
⑤	2
⑥	5
⑦	5
計	31



2 あなたが所属する企業・団体等の主な事業を一つ選んで下さい。

- ①製造・販売 ②エネルギー ③情報通信 ④放送 ⑤サービス ⑥公務
⑦その他の事業 ⑧個人(学生、家事等)

番号	回答数
①	3
②	3
③	12
④	0
⑤	1
⑥	17
⑦	4
⑧	1
計	41



3 セミナーの各話題についてご意見・ご感想をお願いします。

(1) 講演1:「スマートフォンでのテレマティクスサービス実現・ITS連携の動向と展望」

講師:上智大学 工学部 情報理工学科 教授 服部 武 氏

(複数回答可)

大変参考になった	10	興味がわく話だった	20
参考になった	29	興味がわかない話だった	1
あまり参考にならなかった	1	おもしろかった	4
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	0

その他意見等

1. 専門的な話しが多く、少し分かりにくかった。
2. ボリュームが大きかったので各スライドでの理解がやや消化不良気味だった。
3. 参考になりました。しかし、ITSという言葉が一人歩きしてしまい、結局民間に頼らざるを得ず、過去の失敗を繰り返すようになる気がします。スマートフォンがメインの内容になるあたり「乗っかっただけ」のような・・・。
4. 海外研修時、海外動向、方向性の情報等知りたかった。
5. 既知の政府方針や、キャリアベンダーの商品を整理し、これからの取り組みを中心とした話の方が良いと感じました。
6. スマートフォンを活用して、ナビ+防犯機能+緊急通報システムになれば、低コスト、大量販売が可能である。

(2) 講演2:「長崎EV&ITS(エビッツ)プロジェクト

～次世代モビリティを活かした地域産業の活性化を目指して～

講師:長崎県 産業労働部 政策監(EV&ITS推進担当) 鈴木 高宏 氏

(複数回答可)

大変参考になった	14	興味がわく話だった	19
参考になった	24	興味がわかない話だった	1
あまり参考にならなかった	1	おもしろかった	9
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	0

その他意見等

1. EV自動車だけでなく、島全体の情報ネットワークの話が良かった。
2. 採算性と継続性を確保する方策はありますか？
3. EVとITSの連携、応用が理解できた。
4. 具体例がよくわかった。
5. 御本人もおっしゃられていたが、EVとITSを結びつける必然性が一切感じられない。ITSは「ITS」であり、交通モードによって得られる情報に差が生まれるのは逆行的に感じた。ちょっと地方が予算や補助金を使うためにやっつけで考えたようなプランに思える。
6. 家でEV車を充電する場合、月平均の電気代はいくら位でしょうか？(走行1,000Km/月)
7. インフラとして整備してユーザーに参画して試行していただくのは難しいと思いました。ユーザーが無意識的に利便性が向上しなければ利用がすすまないのではと思いました。
8. 五島エコアイランドを瀬戸内海の島に導入出来たら 例:広島県大崎上島、岡山県、山口県祝島

4 これからの電波利用について、関心のあることや期待することは何ですか。

1. ホワイトスペース利用の方向
2. 情報伝達の利用手段の拡大化(=情報量拡大に対する対応)
3. スマートフォン
4. どんな社会をつくるために電波を利用するのかと言った目指すべき社会(生活空間)を議論することも大切では。
5. 電波の有効利用
6. 高速通信は必然ではない。「適速」でダウンしにくいインフラ作りに移行する時期ではないでしょうか？トラフィック増大は予測できた当たり前の出来事でNTTドコモのダウンも自分のせいでしょう。
7. 産業・観光・農林水産など、さまざまな業種が全国一律でそれぞれに取り組むのは地域にとっては難しい気がしています。コミュニティをkeyにして、さまざまな業界団体、主管行政が1つになる必要があり、電波も全国一律の部分を除いては地域ごとのニーズで割り当てるなどがあれば良いと思いました。
8. 準天頂衛星の利用(方針、活用分野、業界の反応)、ロボティクス

5 次回、取り上げてほしいテーマや講演者等について、ご意見をお願いします。

1. ITSと公共交通との連携等
2. スマートグリッド、スマートメータ
3. 国の施策の最新動向。補助メニューの紹介。ICTを利活用した事業展開アイデアの紹介。
4. 高速通信に一石投じるような講演を聞きたい。
5. 広大なITSの先生から広島地域のITSの話を聞きたい。

6 次回、同様のセミナーを開催する場合、いつくらいの時期がよろしいでしょうか。

今と同じ時期	16
1月頃	2
5月頃	1
8月頃	1
10月頃	1